

くらしのヒント!

J A事業Q&A



「建物更生共済むてきプラス」の特徴は?

A

火災や地震はもちろん、台風や近年多発するゲリラ豪雨などの自然災害に備え、保障内容がさらに充実されました。

ポイント ①「実損てん補方式」という支払方法が導入され、損害額をしっかりとカバー!小さな損害でも安心です。

②水害時の保障が充実!「臨時費用共済金」「特別費用共済金」をお支払いします。

③同一敷地内の付属建物・工作物(門、塀、カーポート等)を自動保障します。

さらに、水道管の凍結による損害等も手厚く保障します。現在ご加入されている建物更生共済の保障点検も行っておりますので、お気軽にJA各支店・出張所のLA(ライフアドバイザー)にご相談ください。



藤沢支店 LA 千葉 幸恵

職員を紹介します



こんにちは **室根営農経済センター** です。

地域の皆さまが気軽に立ち寄れるよう努めています。
皆さまのご来店をお待ちしております。



那須 勝彦

金野 将紀

八島 恵介

佐藤 一行

三浦 道

センター長代理
足利 れい子

センター長
加藤 哲也

発信! 情報 ぶらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

農家の所得増大に向けて



理事
大住 正樹
(藤沢)

私は就農して12年になります。出身は埼玉県川越市で、就農する前は北海道富良野市のJAふらのの農作業ヘルパーとして3年間従事しました。農作業ヘルパーは年間50件くらい農家を回り畑の草取り、管理作業、収穫の手伝い等を行います。収穫作物も多品目にわたり、アスパラ、スイカ、ミニトマトなどの園芸品目やニンジン、ジャガイモ等の大規模畑作物の収穫の手伝いをしました。その後5年間、ミニトマト農家で実習し、現在は藤沢

でミニトマトの生産をしています。農業はこれから十分に可能性がある産業だと思っています。なぜならば生きるために必要な食を支えているからです。食を支えている農家の所得を増大させ農業を守ることがJAの使命だと私は思います。農業を含む第1次産業の衰退が日本経済を低迷させているのは事実です。「正直者が損をしない」仕組みを創り、農家の所得増大と地域の活性を行っていく必要があると思います。

Hello



JA 青年部協議会は7月27日、盟友が生産した野菜を児童養護施設一関藤の園に贈りました。千厩、藤沢、川崎の盟友がキュウリ、トマト、タマネギなど8種類の野菜を贈り、子どもたちの健やかな成長を祈りました。JA 川崎青年部の菅原哲部長は「盟友が生産した野菜を食べてこの夏を乗り切ってほしい」と話しました。



渡部俊幸園長へ野菜を手渡す青年部員

青年部
通信

夏野菜いっぱい食べて健やかに

JA 青年部協議会



菊池 亮

千厩支店
ライフアドバイザー

小梨・清田地区を担当しています。皆さまに安心をお届けできるように、ニーズに添った保障や情報提供できるよう努めてまいります。



息ぴったりの踊りを披露する女性部員

女性部
通信

3年ぶりの夏まつりパレードに参加

JA 女性部一関中央支部



夏祭りで金魚すくいが大盛況

くじ引きや金魚すくいの縁日を行い、最高で17匹すくった利用者の方に拍手が起こりました。

ケアコンシェルジュ



もちっこ夏祭りを開催!

スイカ割りやお菓子のひもくじ、スタッフの踊りなどで盛り上がりました。



〒029-0803
一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668



〒021-0901
一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538